

令和元年度

補 正 予 算  
事業概要説明資料

# 目 次

## (農政部)

- ・ 豪州への鮎輸出に向けた病原体保有状況の調査・分析 . . . 1
- ・ 農地・農業用水路等の整備推進、農村地域の防災・減災対策 . . . 2

## (林政部)

- ・ 木材資源の大径化に対応した加工体制の強化 . . . 3
- ・ 効率的な木材生産体制の強化 . . . 4
- ・ 被災した森林の緊急的な整備への支援 . . . 5
- ・ 防災・減災、国土強靱化にかかる緊急治山対策の推進 . . . 6

## (県土整備部)

- ・ 防災・減災、県土強靱化の強力な推進 . . . 7

## (都市建築部)

- ・ 都市の骨格を形成する街路事業の推進 . . . 8
- ・ 都市機能の集約化を図る市街地整備への支援 . . . 9

所 属	農政部里川振興課		
係 名	水産係	内線	2911、2912

## 新 豪州への鮎輸出に向けた病原体保有状況の調査・分析

1 事業費	16,000 (0 → 16,000)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	国庫	10,418	需用費 7,828
	一般財源	5,582	備品費 5,582

### 2 背景・事業目的

県では県産アユの輸出拡大を進めており、昨年9月に豪州へトップセールスを行い、商業目的での鮎の輸出規制緩和を強く要請したところである。規制緩和が早期に実現するよう、国と連携し、豪州政府側から求められているリスク疾病について、県内鮎の病原体保有状況の調査・分析を実施する。

### 3 事業概要

#### ○ 豪州の鮎輸出規制緩和に向けた病原体保有状況の調査・分析の実施 (16,000千円)

リスク疾病に関して、検査に必要な機器等の整備を進め、県内の鮎のサンプル確保、リスク疾病の病原体保有状況の調査・分析を実施する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 3 水産業費 (目) (2) 水産業振興費  
(明細書事業名) ○ 内水面振興対策費 内水面振興対策費

**令和元年度3月補正**

所 属	農政部農地整備課				
係 名	調査計画係	水利・小水力係	農地防災係	農地・農道係	総合整備係
内 線	3169	3179	3184	3186	3187

**農地・農業用水路等の整備推進、農村地域の防災・減災対策**

<b>1 事業費</b>	2,853,060 (0→2,853,060)			
	<b>【財源内訳】</b>	<b>【主な使途】</b>		
	国庫	1,733,680	工事請負費	2,153,349
	県債	723,700	委託料	666,564
	分負担金	372,866		
	諸収入	3,500		
	一般財源	19,314		

**2 背景・事業目的**

農業競争力の強化に向けた農地・農業用水路等の整備、集中豪雨や大規模地震の発生に備えた農村地域の防災・減災対策を推進する。

**3 事業概要**

**(1) 農地・農業用水路、農道の整備推進(886,410千円)**

- ・担い手への農地集積を図るため、農地の大区画化、水田の乾田化等を実施する。(1地区)
- ・農業用水を安定的に確保するため、老朽化した用水路の更新整備や補修等を実施するとともに、水路への転落等を防止するため、安全施設の整備を実施する。(16地区)
- ・農業生産物流通の合理化のため、農道網の基幹となる農道整備を実施する。(1地区)

**(2) 中山間地域における農業生産基盤の整備推進(1,395,000千円)**

- ・中山間地域の特色を生かした農業を実現するため、用水路の整備など、地形条件に応じたきめ細かな基盤整備を実施する。(28地区)

**(3) 農村地域の防災・減災対策(571,650千円)**

- ・農村地域の災害対応力を強化するため、老朽化した農業用排水機場改修や、農業用ため池の耐震調査等を実施する。(8地区)

(款) 6 農林水産業費	(項) 4 農地費	(目) (3) かんがい排水事業費
(明細書事業名) ○公共事業	県営かんがい排水事業費	ほか

所 属	林政部県産材流通課		
係 名	加工流通係	内線	3013

## 新 木材資源の大径化に対応した加工体制の強化

- 1 事業費 292,200 ( 0 → 292,200 )
- |            |             |
|------------|-------------|
| 【財源内訳】     | 【主な使途】      |
| 国庫 292,200 | 補助金 292,200 |

### 2 背景・事業目的

全国的に森林資源が充実する中、スギ等の大径材の生産量は年々増加しており、今後本格化する主伐・再造林により、この増加傾向は一層加速することが見込まれる。

このため、大径材を効率的に加工するための施設整備を促進し、県産材の安定的な供給体制の強化を図る。

### 3 事業概要

#### (1) 木材資源の大径化に対応した施設整備支援 (292,200 千円)

県産材の供給体制の強化を図るため、大径化した木材を加工するための施設整備に対して助成する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (3) 県産材流通対策費 (明細書事業名) ○林業・木材産業構造改革事業費 林業・木材産業構造改革事業費
---

所 属	林政部森林整備課		
係 名	整備係・林道係	内線	3194・3192

## 新 効率的な木材生産体制の強化

1 事業費 1, 226, 308 (0 → 1,226,308)

【財源内訳】

国庫	917,972
県債	90,700
諸収入	555
一般財源	217,081

【主な使途】

補助金	1,043,688
工事請負費	182,620

### 2 背景・事業目的

人工林の7割が利用期(45年生以上)を迎えるなど、森林資源が充実する中、大型製材工場や木質バイオマスエネルギー利用施設の稼働により木材需要が増えている。

こうした木材需要に応えるため、安定的かつ効率的な木材生産体制の強化を図る。

### 3 事業概要

#### (1) 木材生産の基盤となる林道整備の推進(182,620千円)

木材を効率的に運搬できる大型トラックが通行可能な林道を整備する。

#### (2) 効率的な木材生産に対する支援(1,043,688千円)

林業経営者が行う搬出間伐や路網整備に対して助成する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (4) 林道費 (明細書事業名) ○公共事業 林道事業費
(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (6) 森林整備費 (明細書事業名) ○公共事業 造林事業費

所 属	林政部森林整備課		
係 名	整備係	内線	3194

## 新 被災した森林の緊急的な整備への支援

1 事業費	17,147 (0 → 17,147)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	国庫	補助金	17,147
	一般財源		4,274

### 2 背景・事業目的

令和元年の台風第10号により被災した森林において、被害木の処理等の緊急的な森林整備を実施する。

### 3 事業概要

#### (1) 被災した森林の緊急的な整備に対する支援 (17,147 千円)

広範囲に及ぶ風倒被害について、今後の豪雨による被害木の流出等の二次被害を防止するため、被害木の処理や処理後の造林等の森林整備を緊急的に実施する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (6) 森林整備費 (明細書事業名) ○公共事業 造林事業費
--

所 属	林政部治山課		
係 名	治山係	内線	3166

**新** 防災・減災、国土強靱化にかかる緊急治山対策の推進

1 事業費 722,020 ( 0 → 722,020 )

【財源内訳】

国庫 361,000  
 県債 361,000  
 一般財源 20

【主な使途】

工事請負費 722,020

2 背景・事業目的

令和元年の梅雨前線豪雨、台風第15号及び第19号等の災害により明らかとなった新たなリスクに対応し、県民の暮らしの安全と安心を守るため、国補正予算を活用し、事前防災・減災、県土の強靱化対策にかかる緊急治山対策を推進する。

3 事業概要

(1) 治山事業の実施(722,020千円)

重要インフラ（県民生活に重大な影響を及ぼす道路や送配電線等施設）の保全を行う。また、過去に氾濫が発生した河川の上流域にある荒廃山地や山地災害危険地区について、土砂や流木の流出等を防止するために必要な治山施設の整備や溪流内にある危険木の除去を進める。

○民有林補助

12箇所 722,020千円

【対策工：谷止工（流木対策）、山腹工等】



緊急に対策が必要な箇所（国道、発電所）

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (5) 治山費  
 (明細書事業名) ○公共事業 治山事業費



**令和元年度3月補正**

所 属	県土整備部道路建設課・道路維持課・河川課・砂防課			
係 名	改良係	安全防災係・維持管理係	改良係・維持係	砂防保全係
内 線	3688	3716・3736	3723・3731	3744

**新 防災・減災、県土強靱化の強力な推進**

1 事業費 9,748,820 (0→9,748,820)

【財源内訳】

【主な使途】

国 庫	4,933,134	工事請負費	9,611,305 (道路整備等)
県 債	4,783,300		
分負担金	31,746		
一般財源	640		

2 背景・事業目的

県民の暮らしの安全と安心を守るため、国の補正予算を活用し、防災・減災、県土の強靱化に資する緊急対策を強力に推進する。

3 事業概要

(1) 氾濫発生の高危険性が高い地域における河道掘削等による洪水対策

(3,748,686千円)

○氾濫発生の高危険性が高い区域等において、河道掘削等により洪水時の河川水位の低下を図る対策や、河川堤防の強化対策を実施する。

水門川(大垣市)、長良川(関市、美濃市)、加茂川(美濃加茂市)、土岐川(瑞浪市)、飛騨川(下呂市)、庄川(白川村) 他

○土砂災害により避難路等が被災する高危険性が高い箇所等において、砂防堰堤の整備や、擁壁整備による急傾斜地の崩壊対策を実施する。

芥見南山(岐阜市)、乙原(揖斐川町)、寺ヶ洞(郡上市)、小泉2(多治見市)、寺洞谷(下呂市) 他

(2) 災害時の輸送等を支える交通網と地域の安全安心を確保する道路の整備

(6,000,134千円)

○災害発生時において、救急救命や地域の経済等を支えるため、緊急輸送道路の現道拡幅やバイパスの整備等を実施する。

(国)248号(関市)、(国)360号(飛騨市)、(主)岐阜美山線(岐阜市)、(主)金山明宝線(郡上市) 他

○防災上重要な路線において道路インフラの老朽化対策や道路法面の防災対策等を実施するとともに、交通事故の発生の恐れがある箇所において防護柵等の整備による交通安全緊急対策を実施する。

(国)417号(揖斐川町)、(国)156号(郡上市)、(国)256号(中津川市)、(主)岐阜環状線(岐阜市)、(主)関本巣線(関市)、(一)可児停車場線(可児市)、(一)宮清見線(高山市) 他

(款) 8土木費	(項) 2道路橋りょう費	(目) (3)道路橋りょう改築費	他
(明細書事業名) ○公共事業			
	道路新設改良費		他

所 属	都市建築部都市整備課		
係 名	街路係	内線	3774

## 都市の骨格を形成する街路事業の推進

1 事業費	30,010 (1,678,628 → 1,708,638)		
	【財源内訳】	【主な使途】	
	国庫	15,000	工事請負費 30,010
	県債	12,000	
	負担金	3,000	
	一般財源	10	

### 2 背景・事業目的

モータリゼーションの進展により、都市部の道路渋滞対策や少子高齢化に対応した安全な歩行空間の確保が課題となっている。

このため、東海環状自動車道インターチェンジへのアクセス道路の整備により、安全・安心で賑わいあふれるまちづくりを促進する。

### 3 事業概要

#### 街路事業費（30,010千円）

- 整備路線 ※（都）…都市計画道路
  - ・東海環状自動車道インターアクセス道路  
（都）長良糸貫線（岐阜市）

(款) 8 土木費	(項) 5 都市計画費	(目) (2) 街路事業費
(明細書事業名) ○公共事業	街路事業費	

所 属	都市建築部都市整備課		
係 名	市街地整備係	内線	3774

## 都市機能の集約化を図る市街地整備への支援

- 1 事業費 25,000 ( 326,764 → 351,764 )
- |           |            |
|-----------|------------|
| 【財源内訳】    | 【主な使途】     |
| 県債 25,000 | 補助金 25,000 |

### 2 背景・事業目的

都市部では都市機能の郊外移転等により、中心市街地の活力低下、低・未利用地の発生、人口減少等が顕著な問題となっている。

このため、敷地の共同化、高層住宅等の整備を行う市街地再開発事業により、都市機能を集約して中心市街地の活性化を図る。

### 3 事業概要

#### 市街地再開発事業助成費（25,000千円）

市街地再開発組合及び地方公共団体（市町）が行う再開発ビル建設等に対する支援を行う。

#### 【事業予定箇所】

- ・高島屋南地区（岐阜市）
- ・多治見駅南地区（多治見市）

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) (6) 市街地開発事業助成費  
(明細書事業名) ○単独事業  
市街地再開発事業助成費